

肥料登録品

【農林水産省登録】
生第104618号

品質を向上
させたい

なり疲れを
減らしたい

ツルボケを
防ぎたい

過繁茂に
悩んでいる

バイオスティミュラント的効果が期待できる肥料

デカエース[®] 1号

550g/本

ルチン

ほう素

マンガン

特長

太陽のエネルギーを有効利用！

1. 光合成能力アップ

マンガン ルチン

マンガンの吸収を促進 ▶ 葉緑体を活性化 ▶ 光合成の能力増進

2. 糖分=エネルギーの蓄積促進(糖分同化)

ほう素

炭水化物の転流を助長 ▶ エネルギーの蓄積！

3. 抗酸化作用による活性の維持

ルチン

植物の酸化防止 ▶ 劣化を防ぐ ▶ 活性化の維持

より多くの炭水化物・糖を
作り出す効果が期待できます。

使用方法により、作物の生育を
促進したり、逆に過繁茂・徒長を
抑制したりすることができます。

酵素・ホルモンの安定化に役立ち、
植物の生理作用を活発化。発根・開花・
着果を促す効果が期待できます。

成分

水溶性マンガン
1.00%

保証
成分

酵素活性化・葉緑素の生成促進
ビタミンC合成

ルチン
8.0%*

配合
成分

光合成の促進・栄養素吸収の促進
抗酸化作用(*製造時添加濃度)

水溶性ほう素
2.00%

保証
成分

代謝・成長促進・栄養素転流促進
細胞壁形成

効果

促進



茎葉の生育
開花・結実

促進



果実の肥大
成熟・着色

促進



根の生育
根菜類肥大

抑制



徒長
過繁茂

抑制



ツルボケ

POINT!

窒素過多で発生するため
炭水化物を増大し抑制します。

2000倍液を散布 (2回以上)

500倍液を散布 (2回以上)

果樹

作物	改善項目	倍率	散布時期	回数
 みかん  さくらんぼ  りんご  ぶどう	結実・肥大	2000 倍	適宜	適宜
	着色・糖度	2000 倍	収穫前	
	翌年の萌芽、耐寒性	2000 倍	収穫後	

果菜類

作物	改善項目	倍率	散布時期	回数
 キュウリ  ナス  ピーマン  トマト	開花	2000 倍	出蕾期	2回以上 (1週間間隔)
	結実・肥大	2000 倍	適宜	
	花弁抜け*1	1000 倍	適宜	
	草姿*2	500 倍	問題時	
 いちご	草姿*2	500～1000 倍	問題発生後すぐ	5日おきに1～2回
	開花・肥大、成り疲れ	2000 倍	定植・活着後	継続散布
 メロン(一般)	ツルボケ	500～1000 倍	問題発生後すぐ	1～3回
 ネットメロン	肥大・糖度 ネットの発生	2000 倍	ネット発生前後	1回

豆類

作物	改善項目	倍率	散布時期	回数
 エダマメ  ソラマメ	着粒数・肥大	2000 倍	開花始期・開花終期	各1回(計2回)
豆類共通	徒長・過繁茂・花飛び ツルボケ	500～1000 倍	問題時	2回以上(1週間間隔)

根菜類

作物	改善項目	倍率	散布時期	回数
 ニンニク	収量・秀品率	2000 倍	①萌芽出揃い期(秋口) ②4月上～中旬(消雪後) ③5月下～6月中	各1回(計3回)
 カンショ	収量・秀品率	2000 倍	つる長50cm時	2回以上(10日間隔)
 タマネギ	収量・秀品率	2000 倍	収穫45日前・30日前	計2回
 バレイショ	収量・秀品率	2000 倍	開花初期10日前・開花期	計2回
ダイコン・ニンジン・ゴボウ	収量・秀品率	2000 倍	幼苗期(4～5葉期)	2回以上
	抽苔	500 倍	抽苔前	(10日間隔)

葉菜類

作物	改善項目	倍率	散布時期	回数
 ホウレンソウ  コマツナ	収量・秀品率	2000 倍	適宜	2回以上 (1週間間隔)
	草姿	500 倍	問題時	

*1 花弁抜けが良くなると、花弁を介する病気が果実に付着しづらくなります。

*2 光合成促進効果により窒素消化が進む結果、ツルボケや徒長を改善できます。

【注意点】

- 鉄分の多い水や資材で希釈すると効果が低下するので避けてください。
- 農薬、液肥とはほぼ混用可能ですが、数滴滴下させ、色が褐変したら混用は避けてください。
- デカエース1号を使用すると、肥料の吸収量が1～2割増加するので、葉色が抜ける可能性があります。気になる場合、事前に窒素分1～2割ほど多めに施肥してください。
- 開封後はできるだけ早くご使用ください。

当社取扱い
製品情報



【お問い合わせは当店まで】

【製造元】



住化農業資材株式会社

〒541-0043 大阪市中央区高麗橋4丁目6番17号